

『公共施設マネジメントって・・・なんですかねん!?!』

知ってる?

公共施設マネジメントって、公共施設のファシリティマネジメント
(公共FMっていうよ) のことやねん。

その、ファシリティマネジメント
って、なんなん?

「企業・団体等が保有又は使用する全施設資産及びそれらの利用環境を経営戦略的視点から総合的かつ統括的に企画、管理、活用する経営活動」やねん。 ...受け売りやけど。

・・・なんのこっちゃ。

わかりやすく言うとやね、

藤井寺市が持ってる施設が、「今どんなかな? (現状と課題)」っていうのを知って、
「いる?いらん? (保有量の最適化)」とか、
「もっとええ使い方あるんちゃう? (有効活用)」とか、
「この施設、まだまだ使えるよね? (長寿命化)」とか、いろいろ考えて、
これからもみんなが困らんように (適切なサービスの提供)、
でもお金がかからんように (安定した財政運営)、
うまいことやっていこ!!! っていう取組やねん。

・・・わかりやすいやろ?

・・・今のままでは
あかんのん?



もうすぐ
七夕やね



これも
飾ろう



ちょっとこれ見て～な。



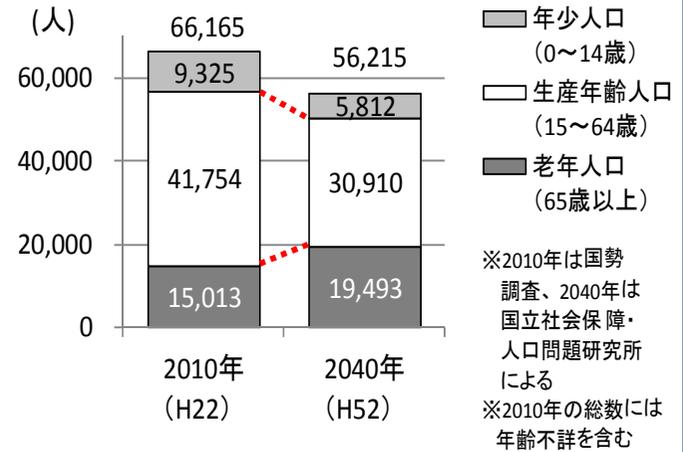
人口の減少と少子化・高齢化

藤井寺市の人口は今後も減り、少子化・高齢化が進むと予測されます。人口の構成が変わると、公共施設の使われ方やニーズも変化します。

子どもさんが減るんやね。

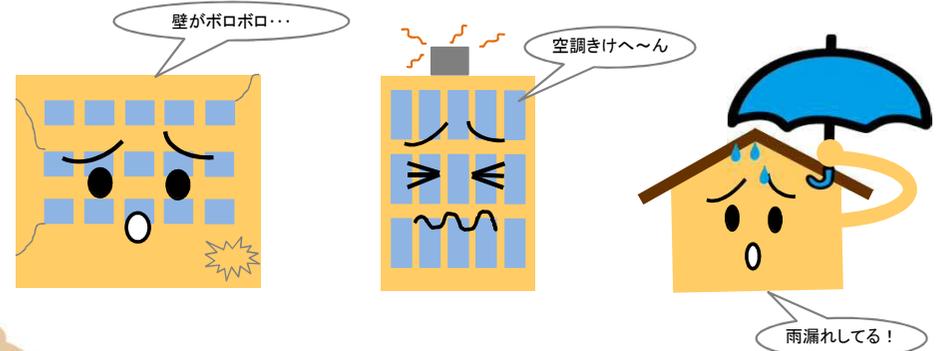


欲しい施設も変わるんやね。



施設の老朽化

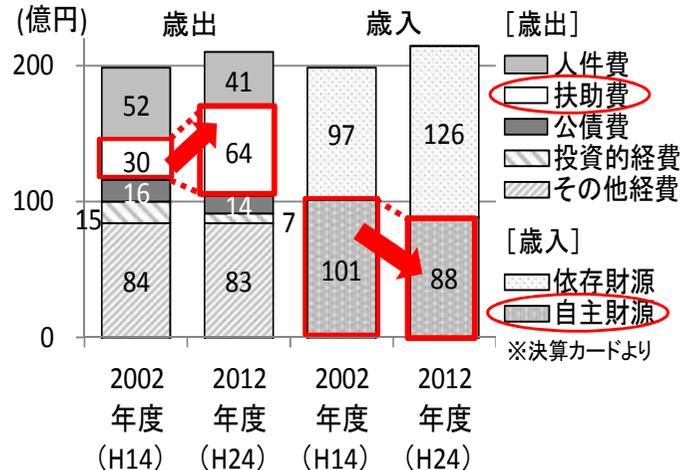
藤井寺市が保有する施設で、築30年以上のものは7割以上！いろいろな所が傷んでいきます。



直さなあかんど
いっぱいや

厳しい財政状況

高齢化等により扶助費(社会保障費)が増加する一方、生産年齢人口(15～64歳)の減少により自主財源はどんどん減っています。



お金が足りない...



すべての公共施設をこのまま保有し続けると、行政サービスの維持・向上が出来ません。

えらいこっちゃ
どないしょ～



